

第7回 APJE シンポジウム

交通費補助申請要項

対象

APJE またはポルトガル日本語教師会会員で、シンポジウム開催地 (Provincia) 外よりの参加者。
* シンポジウムに出席した方に限ります。当日欠席された場合は支給対象外となりますので、ご了承ください。申請書類・証拠書類に不備がある場合は、支給できませんので、ご注意ください。

支給額

往復チケット料金の 40% を支給保証率、支給上限額は 80 ユーロとします。
* 全体の申請数を基に最終計算するため、上記割合を上回る支給額となる可能性があります。40% を下回ることはありません。自社サイトを利用して購入した際にかかる「Tasa Web」は対象内としますが、保険加入料、旅行会社・チケット購入 Web サイト (例.eDreams、Rumbo 等) の第三者機関の手数料などは除きます。支給対象は、基本的に居住地及び研修会会場の主要鉄道駅、空港、バスターミナル間となりますが、ご不明な点があれば問い合わせ先までご連絡ください。それぞれ市内交通費については対象外となります。

補助申請手続きの流れ

(1) チケット購入 (各自)

チケットは各自で予約、購入 (立替払い) をしていただきます。領収書等の証拠書類の提出が必要ですので、(3) をよくお読みになってください。

(2) 交通費補助申請

各自チケット購入後、以下のリンクから申し込み、(3) の証拠書類は別途メールでご提出ください。

- 申し込みリンク: <https://forms.office.com/r/dCiDSApBZY>
- 証拠書類の提出先: 国際交流基金マドリード日本文化センター 和田博司 (hiroshi_wada@jpf.go.jp)
- 申請書と証拠書類の提出締切: **2023 年 5 月 27 日 (土)**
* 締切日以降は申請書の受付はできませんのでご了承ください。

(3) メールで証拠書類のご提出

利用する交通手段、手配方法により提出書類の種類、方法が異なります。(下記の表を参照)
チケットに料金が印字されていない場合には、請求書等購入料金が明記されているものを合わせてご提出ください。会計処理の関係上、原則としてバス・電車、飛行機いずれの場合もオンライン購入、飛行機の場合はオンラインチェックインもお願いします。

提出証拠書類の種類について(原則、オンライン購入でお願いいたします。)

電車・バスの場合	飛行機の場合
1. PDF 形式のチケット 2. 料金表示がない場合請求書も必要	1. E チケット 2. 請求書 3. オンラインチェックイン完了後、PDF または QR コードのボーディングパス

(4) 交通費補助金額をシンポジウム当日、受付時に現金で支給します。

問い合わせ先

何かご不明な点等ありましたら、国際交流基金マドリード日本文化センター和田博司 (hiroshi_wada@jpf.go.jp) までご連絡ください。

以上